

（宛先）
埼玉県知事

○を忘れずにつけてください。

埼玉県私立高等学校等奨学のための給付金受給申請書

（A）生活保護（生業扶助）受給世帯 ・ （B）非課税世帯 ・ （C）家計急変世帯

※ 上記A～Cについて、該当する世帯区分に○を付けてください。

（A～Cの全世帯）以下の太枠内の①～⑤について、記入してください。

内容を確認の上、レ印を付けてください。

①次の5項目を確認の上、全ての口にレ印を記入してください。

☒	本申請書の記載内容は、事実に相違ありません。
☒	本申請書に虚偽の記載があった場合は、埼玉県の求めに従いその全額を即時返還します。
☒	私（申請者）は、埼玉県以外の都道府県に奨学のための給付金の申請は行っておりません。
☒	本申請の対象となる生徒（高校生等）は児童福祉法による児童入所施設措置費（見学旅行費又は特別育成費（母子生活支援施設の高校生等を除く））の支弁対象ではありません。
☒	基準日現在、私（申請者）は、埼玉県私立高等学校等奨学のための給付金支給要綱第3条に規定する支給対象世帯に該当するため、同要綱第5条の規定に基づき申請します。 ※ 本制度の「基準日」は、原則として、当該年度の7月1日です。

②申請者（保護者等）の情報について、必要事項を記入してください。

申請者住所等 （保護者等）	〒 〇〇〇-△△△△	ふりがな	さいたま たろう
	さいたま市浦和区高砂3-15-1 コーポ学事301号室	申請者氏名 （保護者等）	埼玉 太郎
	TEL（自宅） ×××-×××-×××× TEL（携帯） 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇	対象生徒 （高校生等）との関係	☒ 親権者 ☐ 未成年後見人（里親） ☐ 未成年後見人（里親以外） ☐ 主たる生計維持者 ☐ 対象生徒本人 ☐ その他【 】
	※ 連絡が取れる電話番号を記入してください。		

③今年度 内容を確認の上、レ印を付けてください。 申請について、該当する口にレ印を記入してください。

今年度、奨学のための給付金の早期給付を	☐	申請しています（本県以外に申請した場合も含む）。
	☒	申請していません（申請したが、不支給となった場合も含む）。

④申請対象となる生徒（高校生等）の情報について、必要事項を記入してください。

ふりがな	さいたま じろう	生年月日	昭和 〇〇年 〇月 〇日 平成	
氏名	埼玉 二郎			
在学する 学校の名称	学校名：私立〇〇高等学校		課程： ☒ 通信制 ☐ 通信制以外	
	在学期間： 令和6年4月1日～ 令和9年3月31日 休業期間 日～ 年 月 日 卒業見込み年月日を記入ください。			
過去に在学 していた高 等学校等 （卒業・退 学・転学等 の経歴があ る方のみ記 入）	ふりがな	年 月 日から	学校の種類・課程 【例：高等学校・全日制】	左記学校で給付金を受給した回数 なし 1回 2回 3回 4回 不明
	学校名	年 月 日まで		☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐
	ふりがな	年 月 日から	学校の種類・課程 【例：高等学校・全日制】	左記学校で給付金を受給した回数 なし 1回 2回 3回 4回 不明
	学校名	年 月 日まで		☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐

内容を確認の上、レ印を付けてください。

⑤次の5項目を確認の上、全ての口にレ印を記入してください。

☒	基準日現在、対象生徒は高等学校等就学支援金の受給資格を有しています。 ※ 高等学校等就学支援事業費補助金（学び直しへの支援）の受給資格を有している場合も上記に該当します。
☒	今年度、対象生徒分の申請を行い給付金を受給しても、受給上限回数を超えません。 ※ 受給上限回数は、原則として、全日制の高等学校等に通う高校生等は通算3回、定時制・通信制の高等学校等に通う高校生等は通算4回です。

※ 申請書は裏面もあります。裏面も忘れずに記入してください。